

施策評価シート(令和4年度実績評価)

◎施策の基本情報

政策No	0305	政策名	芸術文化の振興	施策主管課	生涯学習課	課長名	梅原 奈美
政策の目指す姿	地域の歴史や文化、先人に誇りを持ち、芸術文化に親しんでいます						
施策No	02	施策名	先人の顕彰	関係課名	賢治まちづくり課、賢治イーハトーブ館他		
施策の目指す姿	郷土の先人の功績を理解しています						

現状と課題
<p>【現状】 ・地域に誇りを持つ後継者づくりと人材育成のため、子ども達が先人の功績に触れる機会の充実が求められています。</p> <p>【課題】 ・先人の顕彰や新たに掘り起した先人などの紹介方法・紹介の場づくりを系統立てて行う取組が必要です。 ・宮沢賢治生誕の地として、市内外のより多くの人に宮沢賢治やその作品に触れていただくために、市民や関係団体との協働による継続した取組が必要です。</p>

◎前年度の評価の振り返り
前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> 各館とも新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、関係団体等との連携による館のPRや企画展等の充実を図る。 募集人数の制限など、基本的な新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、賢治を学ぶ場づくりやイベントを開催し、賢治に触れる機会を提供するとともに、積極的に賢治情報の発信を継続して行う。 宮沢賢治童話村を会場とした、関係団体による新たなイベントの企画があることから、このような団体との協働により、市内外の多くの人に宮沢賢治やその作品に触れていただく場の創出を図る。

反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 各館とも新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、企画展等の開催や館の情報発信を行った。また、市内小中学生にふるさとへの愛着と誇りを育むために、花巻の先人のひとりである佐藤昌介を顕彰するマンガを制作した。 新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、賢治を学ぶ場づくりやイベントを開催し、賢治に触れる機会の提供に努めるとともに、賢治情報の発信を行った。 宮沢賢治童話村を会場としたイベント実施団体との協働により、市内外の方に宮沢賢治に触れることができる機会を創出した。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組
<ul style="list-style-type: none"> (1) 郷土の先人に対する理解の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○先人顕彰施設の展示内容や企画展の充実 ・共同企画展、先人顕彰ギャラリーの開催 ○市民講座、セミナー等の開催 ・教育普及事業(花巻新渡戸記念館)、高村光太郎記念館講座の開催 ○偉人マンガの制作 ・花巻の先人である佐藤昌介を顕彰するマンガの制作 (2) 賢治さんの香りあふれるまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○賢治さんを感じることができる場にするための、関連施設の環境整備や関連催事の充実 ・賢治を学ぶ場づくり(宮沢賢治賞・イーハトーブ賞、はなまき賢治セミナー、「賢治の世界」セミナー、「賢治の世界」ワークショップ、宮沢賢治記念館特別展の開催) ・関連施設の環境整備(賢治アートストリート、胡四王の森環境整備) ・関連催事の充実(宮沢賢治生誕祭全国俳句大会、全国高校生童話大賞、賢治フェスティバルの開催) ○賢治関連情報発信の充実 ・賢治カレンダーの発行

2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
この1年間に宮沢賢治記念館等の市内の先人顕彰施設を訪れたり、郷土の先人に関するイベントに参加した市民の割合	郷土の先人の功績を理解するため、市民が先人顕彰施設を訪れたり、イベントに参加している状況を示す指標	出典：まちづくり市民アンケート問：あなたは、昨年1年間に市内の先人顕彰施設を訪れたり、郷土の先人に関するイベントにさんかしたことがありますか？ (1) あり(2) ない (1) と答えた市民の割合	%	目標値	36.00	33.00	34.00	35.00	36.00	
				実績値	31.40	18.40	18.80	20.20		
日常生活の中で宮沢賢治の作品や考え方に触れる場があると思う市民の割合	賢治さんの香りあふれるまちづくりの事業成果が市民に享受されているかを示す指標	出典：まちづくり市民アンケート問：あなたの身近に、宮沢賢治の作品や考え方に触れる場があると思いますか？ (1) 十分あると思う(2) あると思う(3) あまりないと思う(4) ないと思う(5) ないと思う(6) ないと思う (1) 及び(2) と答えた市民の割合	%	目標値	68.00	61.00	62.00	63.00	65.00	
				実績値	59.90	48.90	45.50	51.30		
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
D	<p>■成果指標「この1年間に市内の先人顕彰施設（宮沢賢治記念館等）を訪れたり、郷土の先人に関するイベントに参加した市民の割合」・・・【達成度c】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標値に達しなかった要因として、各館それぞれ企画展や共同企画展等を開催したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出や人混みを避ける傾向が続き、記念館等を訪れる市民や、イベント等に参加する市民が減少したためと史料される。 <p>■成果指標「日常生活の中で宮沢賢治の作品や考え方に触れる機会があると思う市民の割合」・・・【達成度c】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による影響でイベント開催が制限されていたが、感染対策を講じたうえでイベント等を再開し賢治に触れる機会が増えたことなどが前年度より実績値が増加した要因と考える。

4 施策を構成する事務事業の検証

①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストの割に成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか
なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<p>（先人顕彰推進事業、新渡戸記念館企画展示事業、高村光太郎記念館企画展示事業共通）新型コロナウイルス感染症の影響により、来館者数や企画講座等への参加者数は従来より少なかったが、新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いてきたため、来館者数は前年度より増加した。市内外に花巻市の先人に関する情報発信をさらに進めるため、各館のPRや企画展等を充実させる必要がある。</p> <p>（賢治のまちづくり推進事業）新型コロナウイルス感染症が拡大する以前の水準で賢治イベント開催に努めるとともに、賢治を学ぶ場づくりやイベント等の情報発信を積極的に行うことが必要である。</p>
新たに取り組むべき事業はないか
なし

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・先人の偉業を多くの方に紹介するために、各館より一層のPRや企画展等の充実が必要である。 ・賢治を学ぶ場づくりやイベントを継続して開催するとともに、一層の情報発信が必要である。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・先人の偉業を多くの方に紹介するために、各館より一層のPRや魅力ある事業を企画・開催するほか、多くの偉人を紹介できるように共同展の内容を工夫する。 ・新型コロナウイルス感染症が拡大する以前の水準で賢治を学ぶ場づくりやイベントを開催し、賢治に触れる機会を提供するとともに、積極的に賢治情報の発信を行う。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
010	先人顕彰推進事業費	生涯学習	一致	直結	C
	共同企画展（萬鉄五郎記念美術館、花巻新渡戸記念館、博物館、総合文化財センター、高村光太郎記念館）の開催、偉人マンガ「佐藤昌介物語」の制作				
			A		
020	宮沢賢治普及・啓発事業費	賢治イーハ	一致	直結	C
	宮沢賢治学会イーハトップセンターの支援、企画展の開催（4回）				
			A		
030	新渡戸記念館企画展示事業費	新渡戸記念	一致	直結	C
	特別展の開催（3回）、教育普及事業（「出前講座」「新渡戸教室移動研修」等）の開催				
			A		
050	高村光太郎記念館企画展示事業費	生涯学習	一致	直結	C
	企画展（「光太郎、海を航る」、「光太郎、つくりくふ」）、記念館講座（「光太郎、つくりくふ」の展示解説の動画配信、「光太郎のそば粉おやつ教室」）				
			A		
060	賢治のまちづくり推進事業費	賢治まち	一致	直結	C
	賢治を学ぶ場づくり（宮沢賢治賞・イーハトップ賞）、賢治イベントの開催（3回）、賢治の香りあふれるまちの整備（賢治アートストリート、胡四王の森環境整備）、賢治の情報発信（賢治カレンダーの発行）				
			A		
061	賢治のまちづくり推進事業費	賢治まち	一致	直結	C
	はなまき賢治セミナーの開催（6回）				
			A		
062	賢治のまちづくり推進事業費	賢治まち	一致	直結	C
	「賢治の世界」セミナーの開催（17回）、「賢治の世界」ワークショップの開催（4回）、宮沢賢治記念館特別展の開催（5回）				
			A		